



那賀高校生へ森林環境教育を行いました

平成 28 年度から人材育成支援の一環として取り組んでいる那賀高校森林クリエイト科への森林環境教育について、5月 29 日の1年生への講義では、「森林の種類」をテーマに行いました。4月に入学して学び始めたばかりの1年生は、これまで深く接する機会がなかった森林についての説明内容に興味深く真剣に聴いていました。

6月6日の3年生への講義は「森林・林業白書の解説」をテーマに行いました。これまで2年間で学んできた講義内容を総括した内容で、学生たちは真剣に耳を傾けていました。

徳島森林管理署では、今後も引き続き那賀高校のニーズに合った森林環境教育に取り組んで行くこととしています。



講義する徳島署長



真剣に聞く1年生



徳島署次長による講義



熱心に耳を傾ける3年生

剣山クリーンハイクを行いました

徳島署では6月2日、徳島勤労者山岳連盟主催によるボランティア清掃登山が見の越駐車場から山頂までの登山道で行われました。今回、45回に及ぶ歩道の清掃や、シカ食害の防護ネット設置にもご協力頂き、長年のボランティア活動の功績について、今年度、林野庁長官より「国民の森林作り推進功労者」として表彰され、当日、清掃作業に先立ち、署長より皆様へのお礼と感謝状の贈呈が行われました。

当日はあいにく小雨の降る天候でしたが、勤労者山岳連盟の会員 80名と徳島森林管理署の職員が見の越周辺から歩道を手分けしながら清掃登山を行いました。

近年登山者のマナーは向上したものの、避難小屋の腐材等を含め約 160kgのゴミが回収出来ました。



署長より感謝状贈呈式



感謝状の贈呈記念撮影



山頂での撮影



回収されたゴミ状況

徳島県と協定に基づく「林野災害時情報収集訓練」を実施しました

平成 31 年 3 月 18 日、徳島県と四国森林管理局は「林野災害時におけるドローンの利活用に関する協定」を締結しました。この協定に基づき、梅雨期や台風シーズンを迎える前の令和元年 6 月 5 日に、災害対応の「迅速化」と「円滑化」に向け、徳島県、四国森林管理局、徳島森林管理署、上勝町、山地防災ヘルパー20名が徳島県勝浦郡上勝町の民有林で発生した山地災害箇所、そして徳島県庁の災害対策本部に数名の職員が待機し、山地災害を想定した「ドローンを活用した災害時情報収集訓練」を実施しました。

ドローンを活用することで安全かつ、スピーディに作業が出来るので、引き続き訓練の成果を生かし、迅速で効率的な災害対応に努めていきたいと考えています。



開会式



ドローン飛行



ドローンの映像をモニターで確認



自動飛行中の画面操作確認



徳島県庁舎

四国森林管理局 徳島森林管理署
TEL:088-637-1230 / FAX:088-666-1818
〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島239-1



国民の森林・国有林